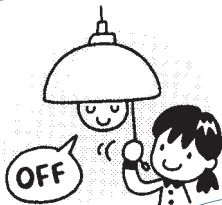


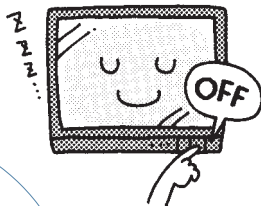
# 市政ホットニュース

hot news!

行動① 使用していない部屋のあかりをこまめに消す



行動② テレビを見ていないときは、主電源を切る



行動③ 入浴中や食器洗いするときなど、節水する



行動④ マイカーの利用を控え、公共交通機関を利用する



hot news

## 「エコライフ宣言」をして 自分のできることから実行しよう

●宣言用紙にある環境に優しい行動の中から選択を

### 環境に優しい行動の例

個人で宣言する場合は、これらを含む20の行動から5つ以上を選び宣言を！

### エコライフ宣言をしよう！

エコライフとは、省エネなど環境に配慮した生活をする事です。

宣言についての問い合わせは市コールセンター☎222-4894へ。

#### 個人で宣言！

環境プラザ(15分)や区役所、まちづくりセンター(出張所・連絡所)などで配布中の宣言用紙に必要事項を記入し、推進課へ送付か直接。ファクスも可。

#### グループで宣言！

グループで宣言する場合は、団体用や企業用の宣言用紙で。詳しくは市コールセンターへお問い合わせください。

いずれもホームページ<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/>からも受け付けています。

市では、地球温暖化防止に向けて、二酸化炭素の排出量の削減に取り組んでいます。その取り組みの一環として、より多くの方に生活の中で環境に配慮した行動を実践してもらおうと、「エコライフ十万人宣言」を実施します。

市内で排出される二酸化炭素のおよそ九割が、私たちの生活と密接にかかわっています。そのため、排出量の削減に一定の成果を挙げるには、市民一人ひとりが着実に実行していくことが不可欠。そこで、皆さんが自分にできる「環境に優しい行動」を幾つか選択

hot news

### 一時的に創成川を仮設道路に アンダーパス連続化工事中の渋滞緩和を図ります

創成川通の北3条～南5条区間の地下部分について、現在ある二つのアンダーパスをつなぐ(連続化)工事に入る前に、現在、その準備となる工事を進めています。先月から、通り沿いに立ち並ぶシダレヤナギやライラックなどの樹木の移植・伐採作業に取り掛かっており、今月からは川の上に仮設道路を造る工事に入ります。都心部の東側に位置する創成川通は、一日当たりの交通量が五万台を超える主要な幹線道路。工事で車両の通行に障害が生じると渋滞が予想されることから、一時的に川を埋め立てて仮設道路を造るこ

し、それらを「実行します」と宣言することで、行動に結びつけようという狙いです。宣言には、一般(個人)、団体、子供、企業向けなどがあり、宣言用紙にある行動の中から各自が選択。総勢十万人

人の宣言者を目指します。

二酸化炭素の排出量削減につながる行動には、誰にでも簡単にできるものがたくさんあります。一人ひとりの削減量は少なくても、みんなが一体となって取り組めば大きな成果が得られます。ぜひ、あなたも十万人の中の一人として宣言し、環境に優しい行動を実践してみよう。

【詳細】推進課☎(21)2877

とで車線を確保します。工事は、国道36号の南側付近から着手し、川の水をパイプへ通すようにしながら、徐々に北側へと進めていきます。

なお、アンダーパス連続化の本工事は、来年度に着手し、平成二十年度に完成予定です。

【詳細】創成川駅前整備担当 ☎(21)264

#### ■工事中の断面図

